

ほほえみ



2018.01.04 発行

特定医療法人 録三会

美濃加茂市 太田町 2825

太田病院 Tel 0574-26-1251

クリニック Tel 0574-26-2220

中部台ケアセンター Tel 0574-23-1155

更紗 Tel 0574-23-1011



新年のご挨拶



■理事長 佐々木 裕茂(外科・内科)

新年あけましておめでとうございます。

患者様・ご利用者様・ご家族様におかれましては、今年も新年を暖かな気持ち、ゆったりした体調で迎えられましたでしょうか。

去年は、太田メディカルクリニック、太田病院、中部台ケアセンター、有料老人ホーム更紗、デイサービス和、つるかめ訪問看護ステーション、太田病院居宅介護支援事業所など、録三会の医療・介護施設をご利用いただき誠にありがとうございました。感謝しております。

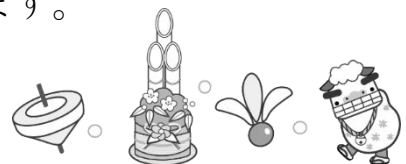
今年4月に医療・介護報酬の同時改正が予定されています。医療・介護共に、今まで以上に厳しくなる状況が確実視される中、今後録三会がどのような方針で、今まで以上に地域へ貢献できるかを考える年と考えます。

2025年の地域包括ケアシステムの構築にあたって、当法人がその中で医療介護の提供側の主体としていられるように、また医療介護以外にも高齢者、障害者、小児の方と地域で共生していく一員としての立場を考えていく法人作りを始めていきたいと考えています。

そのためには、「自ら考え、自ら行動できる職員の育成」、「チームワークの実践」の2つを基本として、法人、職員も成長していきたいと考えています。



ご不満などご意見がありましたら、どんどんお聞かせ下さい。お待ちしております。どうか今年も1年よろしくお願いたします。



■尾下 英史(整形外科)

新年あけましておめでとうございます。

私事ですが、今年で50歳になります。「人間五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻の如くなり」は、織田信長が愛した『敦盛』の詞章ですが、まさにあつという間の50年という実感です。信長の時代は平均寿命が50年くらいであったそうですからその思いもひとときわであったと思われれます。

現代は「人間80年」でしょうか。あつという間の時間の流れを大切に、今年も微力ながら精進させていただきます。本年もよろしく願いいたします。

■佐々木 英(内科・外科)

新年明けましておめでとうございます。

平成30年、まずもって皆様様の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。以前、西福寺さんの大和尚様に伺った御法話に「目が覚めた、指10本」と云う



お言葉を頂きました。朝起きて目覚めたら、指が10本あった。……之は、まず、目が見えると云うこと、そして、手指が動くこと……今日も生きていることに感謝をして過ごしましょうと云うお話でした。

生きていることに感謝をしながら、今年も元気に頑張りましょう。

今年の私の書き初めは、“進”と書きました。進前、前進……とにかく前へ進みます。皆様方の後押しをお願い致します。

■佐々木 晃(整形外科)

明けましてお目出度う御座居ます。

昨年は患者様に御迷惑をお掛けする事もなく、体調管理も出来、無事新年を迎える事が出来ました。感謝！！

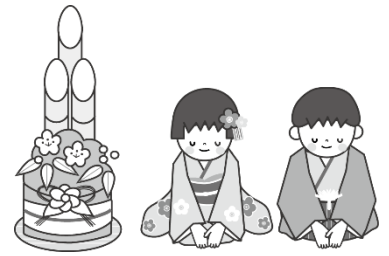
福祉の充実を最優先課題とする国政、国民が安心して生活が出来、又、日本の今後を担う子供が、明日から心身共に健康で希望を持てる国を作ってくれる事を期待しています。次世代を担う満員のバスが発車オーライだけでなく、山谷を越え、結果オーライに繋がる様、応援しています。私自身、健康でスポーツを含めた日常生活が送れる事を願っています。

今年もよろしく願いいたします。



■佐々木 恵美子(皮膚科・内科・スキンケア)

あけましておめでとうございます。
今年もよろしく願いいたします。



■井藤 孝(内科・消化器)



新年明けましておめでとうございます。

当院では今年から電子カルテが導入されました。

導入当初は、慣れないためお待たせして、御迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、電子カルテ導入により、今後の診療業務を効率化し、皆様により良い医療を提供できるようにしていきますのでよろしくお願いいたします。

■佐々木 智浩(整形外科)

新年明けましておめでとうございます。

現在、整形外科で関節リウマチを中心に、整形外科全般(外傷、関節疾患、脊椎疾患など)の治療を担当させて頂いております。昨年は、今までお付き合い程度で無難にこなしていたゴルフに目覚め、レッスンを受けることにしました。そこで教えて頂いているのが、ボールを正確に遠くに飛ばす技術だけではなく、怪我をせず長くゴルフをやるためのスイングの習得でした。当然長年体に染み付いた我流のスイングを修正しているわけですからスコアはボロボロです。ただそこで感じたのは、私たち整形外科医は日々の診療でお薬を処方するだけでなく、患者様が怪我をしないための肉体改造こそ整形外科医が行うべき診療だということです。肉体改造という言葉は大袈裟ですが、関節や筋肉の硬さ、筋力の低下などを指摘し、再教育する手助けを行うということです。

本年も微力ながら地域の皆様に少しでも貢献できるように努力精進して参ります。本年も宜しくお願い致します。



■田中 浩行(内科・循環器)



あけましておめでとうございます。

今年は電子カルテ導入となり、当初は皆様に御迷惑をお掛けしてしまうかと思いますが、何卒、ご協力をお願い申し上げます。本年も引き続き、心のこもった診療を提供できるように努めて参りますので、よろしくお願い致します。

